

# 信愛園通信

作成/広報委員会：新垣・松崎・藤原

令和4年

(2022年)

第24号

6月1日発行

## 広 報 紙

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563 - 0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL:072 - 739 - 0456

FAX:072 - 739 - 0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



## お花見外出

4月7日、8日でお花見外出をしました。川尻自治会館をお借りして、昼食のお弁当やデザートを召し上がり、帰りに近隣の公園までドライブをして桜並木を散歩しました。天候にも恵まれ、皆さん外出を楽しまれました。

支援部課長補佐 山中さをり



## 令和4年度(2022年)社会福祉法人北摂信愛園 事業計画

## ①重点目標

- ・二度と虐待や不適切な支援を行わないという決意で、ご利用者の人権を尊重する支援を行います。
  - ・定期的に権利擁護委員会を行い、支援の現況を把握すると同時に、不適切支援を行わない。より良い支援に向けた取り組みと啓発活動を行います。
  - ・良い支援は称え、不適切な支援は、その場で注意できる職場風土の醸成を進めます。
  - ・支援技術の向上、キャリアアップのための研修を実施し、外部研修の受講を積極的に進めます(コロナ禍にあっては、リモート研修への参加など)。
  - ・関係法令や法人の諸規程、社会のルール等を守り、法令遵守を徹底しご利用者の権利擁護に努めます。
  - ・第三者委員会の定期的開催を行い、ご利用者・ご家族からの苦情や相談機能を高め、客観的立場からの法人への助言指導の強化を図ります。
- (ア) ご利用者のニーズや要望を基にご家族の意見を取り入れ、ご利用者一人ひとりに合わせたサービスを提供します。
- ・個別支援計画に基づいたモニタリングを適切に行い、ケース会議を通じて個別支援計画の見直し、ご利用者の選択制を増やし、日常的に意思決定支援に取り組み、最も有効な支援を提供します。
  - ・個人の興味、関心に焦点を当てた日中活動・余暇活動を提供するために日中活動そのものを常に見直し、ご利用者が楽しんで活動ができるようにします。そして日中活動を通して情緒の安定を図ることができるよう支援します。
  - ・ご利用者一人ひとり障害の状況が異なり、全員参加で楽しめる行事が少なくなってきたことに鑑み、行事を精査し、内容によっては縮小・変更・廃止を行ってききましたが、特性に応じたイベントや個別行事、日頃の余暇活動の充実・強化を図ります。
- また、農作物の栽培活動を通じて、ご利用者の育てる楽しみや可能性を引き出し、潤いのある生活の強化を進めます。
- (イ) ご利用者が安心して安全・快適に生活ができるように支援します。
- ・事故が起きた時に事故報告書を提出するだけでなく、何かあった時にはヒヤリハットを提出します。また、事故報告書・ヒヤリハットを定期的に点検し、問題点の洗い出しを行い、全職員で情報を共有し、ご利用者が事故にあわないように未然防止策を講じます。
  - ・ご利用者の障害状況や行動特性を考慮し、設備・備品等の点検を行い、落ち着いて生活ができるように工夫します。常時介助が必要なご利用者には、洗面・排せつ・入浴等の支援を行い、快適に生活できるように支援するとともに、日課を通して基本的な生活習慣が身に付くよう支援します。
  - ・高齢化や骨折、筋力の低下などによる階段の昇降が難しい方が増えており今後も増加することから、エレベーター等の設置対応を行っていきます。
- (ウ) 保健・健康に関する支援
- ・日常生活支援の中で、ご利用者自らの保健衛生意識の向上をめざし、食事前・排泄後の手洗い、手指消毒等を徹底します。
  - ・毎朝の健康観察、定期的な体重測定や血圧測定を行うことにより、心身の異変の早期発見に努めます。更に、医師の訪問診療を実施することで、疾病の早期発見、早期対応、必要に応じて専門医の適切な治療を受け、健康な生活が送れるように支援します。
  - ・また、痛みなどの訴えや食欲の低下、普段と異なる様子など観察力を高め、病気等が疑われる場合、継続的な様子観察を行うのではなく、積極的に医療機関の受診を行います。

- ・嘱託医と密に連絡を取り、ご利用者の健康状況を報告すると同時に、定期健康診断等を通して疾病の早期発見・早期治療をする。また、定期的なオーラルケアを行うことにより、口腔内の健康、維持増進を図ります。
- ・定期的に感染対策委員会を開催し、コロナウイルスをはじめ、インフルエンザや、ノロウイルス等の感染性胃腸炎が施設に持ち込まれないような予防対策を講じます。また、持ち込まれた際の対応を日頃から話し合い、早期鎮静化に向けて準備をします。(事業継続計画の策定済)
- ・なお、平成28年度末に導入したオゾン空気清浄機、オゾン水器を有効に活用し、感染症の防止はもとより機器を活用した除菌、消臭や清掃等、快適空間の創出に取り組みます。さらに、令和2年に導入した持ち運びに便利な小型オゾン燻蒸器の機能的活用を行います。

#### (ア) 食事等に関する支援

- ・給食業務委託会社との連絡調整を十分行いながら、医食同源を念頭に食事の質の向上に努め、健康の維持増進に資するとともに誤嚥や喉詰りを未然に防ぐ対策を講じます。
- ・また、職員にも給食を勧め、ご利用者の食事見守りの強化及び食事のチェック機能を強化します。
- ・ご利用者の年齢・健康状態・障害状況等を考慮し、食べやすい食事の提供、落ち着いて食べることができる環境を提供します。また食器、設備・備品等の買い替えも順次進めます。
- ・また、行事の際の食事提供、食事支援について、嚥下力の低下や喉詰めのリスクが高くなっている事から、行事食の在り方を常に見直します。

#### (イ) ご家族との連携

- ・ご家族参加の行事を通じて、ご利用者とご家族のつながりを密にすると同時に、事業所と家庭との連携を図り、ご利用者が家族の一員としての自覚を持ち、情緒が安定するよう適切な支援を行います。
- ・面会日に担当支援員との懇談・全体懇談を通じてご利用者や事業所の状況を説明し、ご家族と密接な連携を図り、ご利用者の生活の質の向上を目指します。なお、現状のコロナ禍にあっては、面会が中止と成っております事から、状況に応じて、随時面会等を開催していきます。

#### (ウ) 地域社会との連携

- ・地域資源の利用や地域行事への参加・ボランティアの導入を推進し、ご利用者が社会的に孤立しないような取り組みを進めると同時に、ご利用者自身によるボランティア活動を通じ、自己達成感の醸成や社会に対し開かれた事業所を目指します。さらに、絶えず地域社会との交流・連携を意識し、相互理解と共生社会の実現を目指す。なお、コロナ感染の状況を見ながら対応していきます。

#### (エ) 会議

- ・毎月または定期的に会議を行い、事業所の運営をスムーズに行います。なお、令和2年度より給食委員会と感染対策委員会を発展的に統合し、ご利用者の健康増進に向けた健康促進委員会を設置してきましたが、コロナ感染の拡大等、令和3年度以降は、給食委員会と感染対策委員会を分ける事としました。なお、各種委員会に於いては、委員の人数を減員し、より機動的な委員会として、企画立案を役割とし、事業への委員以外の職員参加を促し、事業が全体化するようマネジメント機能を強化します。

- |                 |                  |                |
|-----------------|------------------|----------------|
| ・全体会議           | ・ <u>感染対策委員会</u> | ・ <u>給食委員会</u> |
| ・責任者会議(拡大責任者会議) | ・権利擁護委員会         | ・第三者委員会        |
| ・チーフ会議          | ・広報委員会           | ・生産班会議         |
| ・支援会議           | ・苦情処理委員会         | ・生活班会議         |
| ・ケース会議          | ・個人情報管理委員会       | ・活動班会議         |
| ・研修委員会          | ・行事委員会           | ・安心安全委員会       |





# お花見昼食



みんなで作った桜の絵の前で写真を撮りました！



4月21日、施設内でお花見行事を実施しました。皆さんにはお花見弁当と季節のデザートを召し上がっていただきました。玄関前にてお花見飾りをして写真撮影したことで少しはお花見らしくなったかと思います。  
来年こそ、外でゆっくりとお花見したいものです🌸  
お花見行事担当 チーフ・中嶋 政樹

おやつに いちごのロールケーキとコーヒーも食べたよ♪



5月26日

バナナカップケーキ



茶

会

喫



北摂信愛園

ほのぼの  
ニュース

ここでは、信愛園周辺の四季やここで生活する皆さん、働く方々に起ったちょっとした出来事を紹介してまいります。

利用者の方と一緒に育てているキンギョソウ♪

そこに止まっている蜂はな、なんと亀岡市で準絶滅危惧種に指定されているトラマルハナバチという蜂でした!! ♡ようこそ信愛園へ♡

こちらは皆さんご存じ、カタツムリ🐌園芸店でも沢山のアジサイが咲き誇り、いよいよ梅雨か〜と嬉しいような悲しいような・・・☔



### ～個別面会およびLINE ビデオ通話のご案内～

新型コロナウイルスの感染状況は未だ収まる様子がありませんが、ひきつづき個別の面会またはLINEでのビデオ通話面会を受け付けております。施設内に入らせていただくことはできませんが、屋外等にて面会していただけます。  
(平日 13:30 以降・要予約) LINEについては、事前に施設の方に電話連絡をいただいた後、お友達登録をしていただく必要がございます。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

LINE  
QRコードは  
こちら👉



# 職員の顔 Vol.13

どんな人がどんな想いで



生活支援員

なかじま

まさき

中嶋

政樹

さん



## 利用者さんの安全を第一に。居心地の良さを求めて・・・

今回は、入社6年目の中嶋チーフにお話を伺いました。

——— 普段バイク通勤されていますが、趣味はズバリ、バイクですか？

「そうですね。バイクツーリングですかね！」

——— ちなみにおすすめのスポットはありますか？

「京都の伊根町はいい所ですよー。海や情緒あふれる舟屋の景色は最高です。」

——— 海沿いをツーリングすると気持ちいいでしょうね。続いて支援に対するこだわりや大切にされている事は何ですか？

「とにかく、利用者さんに安全に過ごして頂く事です。」

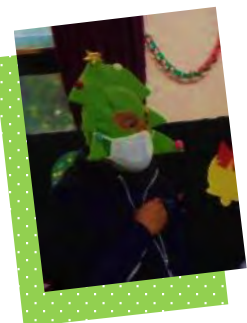
——— チーフという立場から施設全体の今後の課題は？

「現在の財政を維持しながら、利用者さんの生活の質を落とさないようにしていく事だと思います。」

——— では最後に、仕事でのやりがいや喜びを感じる事があればお聞かせください。

「利用者さんにとってより良い環境を考えて提供して、実際に居心地よさそうにされている所を見かけると、嬉しくなりますね。」

チーフという立場から、常に利用者さんの生活環境や安全に配慮し、全体を観ながら仕事をされている中嶋さんは、文字通り、大きく頼もしい存在です。



## Colorful ミュージアム



作・佐藤太郎

「コロナウィルス気をつけて！」



作・佐藤太郎

「がんばろう! ~コロナ禍を乗り越えて~」

利用者さんのアート作品を掲載する新コーナーです。

今回は、信愛園きっての画伯・佐藤太郎さんの2作品です。新型コロナウイルス感染症をテーマに描かれた作品です。施設内に啓発ポスターとしても掲示しています。

## 入職者 あいさつ

この度、準職員として入職しました、廣瀬と申します。

障がい者施設での仕事は初めてで戸惑うことがありますが、上司や同僚の方達のご指導もあり、日々勉強をしながら仕事しています。

ご利用者さんの笑顔や元気な挨拶も、私の仕事でとても励みになっています。これからもっとご利用者さんに信頼してもらえ、力になれる支援員を目指して頑張っていきます。



廣瀬友紀さん  
(ひろせ ゆき)

4月1日から生活支援員のパートとしてお世話になります、小林邦子です。

障害者福祉の仕事の経験は浅く、まだまだ勉強中ですが、お仕事できることに感謝しながら、一日も早く利用者さんのお顔とお名前を覚えて、楽しく仕事ができるように頑張っていきたいと思っています。



小林邦子さん  
(こばやし くにこ)

4月からパートとして働くことになりました、織田です。主に洗濯場での業務をさせていただいています。

専門学校を卒業する前から動物関係の仕事に就いていたので、福祉施設は初めてです。早く仕事を覚え、スムーズに回せたらと思います。ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、よろしくお願い致します。



織田美穂さん  
(おだ みほ)

## 『声』

### 日々の生活

コロナ禍3年目に入り次から次に新しい波がおしよせて来ますが、本年度も元気で過ごさせて頂いたこと、日々のご支援に心から感謝しています。

外出や行事等も、コロナで気を遣うことが多い中でも安全に行き、楽しい時間を作って下さったことありがとうございます。喜んでいただろうなあと思うとすごく嬉しい気持ちになります。

山口典子様 より

社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行っております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの報酬によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

## 寄付金・物品紹介

### ◎金一封

井筒賢博 様  
重内良子 様

### ◎保護者会より

お花見弁当・デザート

### ◎山口典子様より

クッキー



### ～退所のお知らせ～

この度4月15日付で、辻健太郎さんが退所となりましたので、お知らせいたします。

### ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙（寄付申込書）をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上  
②法人 10,000円以上

\*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### ◎振込による場合のお振込先

金融機関 ゆうちょ銀行  
記号番号 00950-8-334837  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

#### ◎他行から振り込まれる場合

金融機関 ゆうちょ銀行  
店名(店番) 099  
口座番号 0334837  
預金種目 当座  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

### お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄  
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5  
TEL: 072-739-0456 FAX: 072-739-0457

## お別れ会の報告

去る5月に、利用者さん2名がご逝去されました。

ささやかですが、施設内でお別れ会を行いました。利用者さん・職員、皆でご冥福をお祈りしました。

### 保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、虐待の疑いなど何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

#### 北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元（あらか ひろもと）さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス [dai3.araki@gmail.com](mailto:dai3.araki@gmail.com)

相談・苦情受付 対応時間：月～金（祝日は除く）9:00～17:00

橋本 謙司（はしもと けんじ）さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス [hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp](mailto:hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp)

新倉 英俊（にいくら ひでとし）さん 電話 090-6237-5822

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会（大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会）

### 編集後記

「アレをやらねば」「コレをやらねば」と施設内を駆け回っていた入職当時の私も、いつの間にか1年半が経ち、ようやくマイペースに動けるゆとりが出てきました。利用者さんにも名前でも呼んでもらえる事が増え、嬉しいばかりです！職員間でも、人目を気にせずコロコロで全身についた猫の毛を掃除出来るようになったり、毒舌も会話にサラッと取り入れる事が出来るようになりました(笑)これからも、少しずつ心の扉を開こうと思います💖

藤原